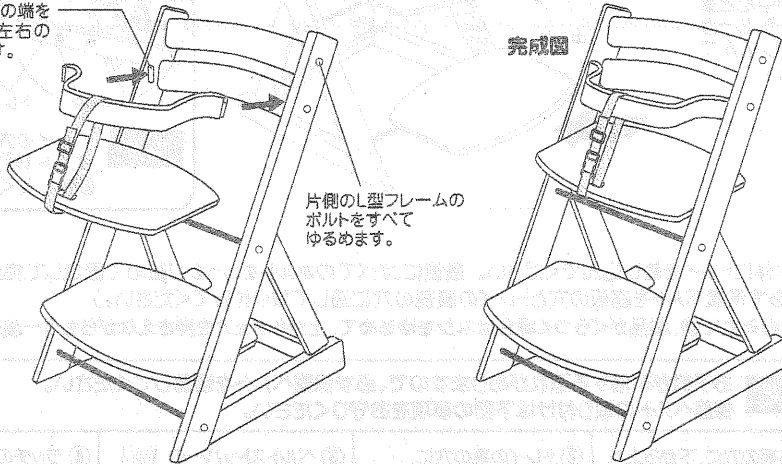


3. セーフティガードの取り付け方

お子さまがトレイを使わなくなりましたら、トレイを外してセーフティガードに取り替えてご使用ください。

トレイを外して、片側のL型フレームのボルトをすべてゆるめます。保護ベルトを座板の穴に通し、保護ベルトの輪をセーフティガードに通してください。セーフティガードをL型フレーム左右のくぼみにはめます。最後にすべてのボルトをしっかり締めて固定してください。保護ベルトもたるみのないようしっかり締めてください。

セーフティガードの端をL型フレームの左右のくぼみにはめます。



4. お手入れ・点検のしかた

お手入れ

- 日常のお手入れは、乾いた柔らかい布で拭きしてください。特に汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液に布を漬し、よく絞ってから汚れを拭きとり、乾いた布で水分を残さないように拭いてください。
- ※ 水に濡れたまま放置したり、シンナーやベンジン等で拭いたりしないでください。変形・変色の原因になります。

点検

- 組み立て製品ですので、ネジ・ボルトの締め具合、木部の割れ、異常音等を定期的にチェックするようにしてください。もし、異常が見つかった場合はそのまま放置せず、すぐに処置してください。処置しても直らない場合は、弊社までご連絡ください。

■ 対象年齢：6ヵ月～約60kgまで

■ 寸法・重量：幅45×高さ77.5×奥行50cm/約7kg

■ 材質：ビーチ材/カバ材

■ 生産物賠償責任保険付き

※ 取扱説明書に記載の図面は簡略化して描かれているため、実物とやや異なります。

※ ご購入いただいた製品が、天候等の不可抗力や、お客さま又は第三者による取扱上の誤りや、不当な修理・改造、仕様の限界を超えたご使用によって故障・破損・事故等の不具合が生じた場合、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。



NEW ハイチェア

お子さまの成長にあわせてご使用いただけます

このたびは「ハイチェア」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。安全にご使用いただくために「組立・取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、この「組立・取扱説明書」は大切に保管し、必要な時にお読みください。

● お願ひ：開封直後まれに臭いが気になることがありますが、その際は数日風通しの良い所で陰干しをしてください。(この臭いは無害です。) また、商品の取扱いには十分な注意を致しておりますが、何分にも海外からの直輸入品ですので、輸送途中の取扱い時に小さな傷や汚れ等が生じる場合があります。ご理解、ご容赦を賜りますようお願い致します。

● 組み立てを始める前にご注意ください：組み立ての際は手袋などで手を保護してください。指などを挟み込むけがの防止になります。組み立てを行う前に十分なスペースを確保し、床面の汚れや傷を防ぐためのシート類を敷いてから組み立てを開始してください。各部ボルト・ナットは一旦仮止め(指で軽く締める程度)し、組み立てが全て完了した時点で最後に改めてきつく締め直してください。



ご使用上の注意

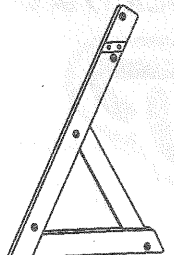

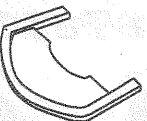



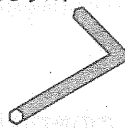



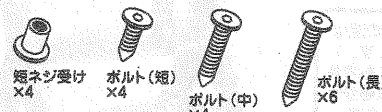

- ▲ 警告 本製品の座板及び足置き・耐荷重は約60kgです。また、本製品は1人用ですので2人以上のご使用は絶対におやめ下さい。座板や足置き・フレームが破損してけがの原因となります。
- ▲ 警告 座った状態で背もたれに過度の荷重をかけないでください。転倒し、けがや故障・破損の原因となります。
- ▲ 警告 トレイに過度の荷重をかけないでください。トレイが破損してけがの原因となります。
- ▲ 警告 本製品の上に乗ったり、踏み台として使用しないでください。また、座板の上で飛んだり跳ねたりしないでください。転倒し、けがや故障・破損の原因となります。
- ▲ 警告 小さいお子さまがご使用になる場合は、保護者の方が十分に注意してください。
- ▲ 警告 本製品の側でストーブなどの暖房器具をご使用にならないでください。火災の原因になる恐れがあります。
- ▲ 警告 床が平らな場所でご使用ください。転倒し、けがや故障・破損の原因となります。
- ▲ 注意 直射日光が当たる場所でのご使用は避けてください。変形・変色の原因となります。湿気の多い場所や屋外でご使用しないでください。腐食・変色の原因となります。
- ▲ 注意 フローリングや畳の上でご使用になる場合は、チェアの設定面が傷つく事がありますので、必ずカーペット等をお敷きください。
- ▲ 注意 トレイが動かない様をしっかり固定してご使用ください。

輸入発売元

株式会社 **日本育児** 本社 〒541-0059 大阪市中央区博労町3-6-1 TEL:06-6251-7420
東京営業所 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-6-6 TEL:03-5644-7137

1. 部品明細

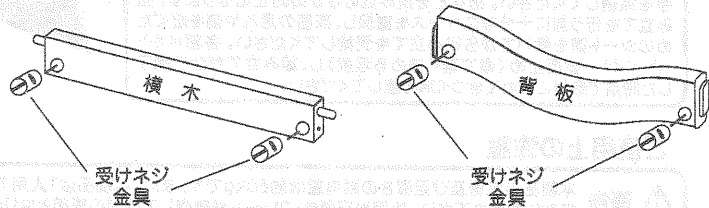
お願い: 部品は組み立て前にご確認ください。特にネジ類等の小さな部品はダンボールの中に紛れ込んでいる場合があります。万が一部品不足が生じた場合は、恐れ入りますが弊社までご連絡ください。

A. L型フレーム× 左右各1 	B. 座板×1 	C. トレイ×1 	D. セーフティガード×1 
	E. 足置き×1 	F. 横木×1 	G. 六角レンチ×1 
H. 背板×2 		I. 受けネジ金具×6 	J. 丸棒×2 
K. ボルト 短ネジ受け ×4 ボルト(短) ×4 ボルト(中) ×4 ボルト(長) ×6 	L. 保護ベルト×1  ベルトストッパー ラッチ		

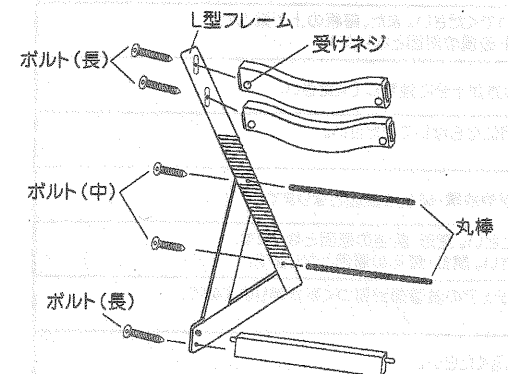
※部品(受けネジ金具)とK(ボルト中/長)は、検品を兼ねて部品F(横木)、H(背板)、J(丸棒)に取り付けられています。

2. 組立説明

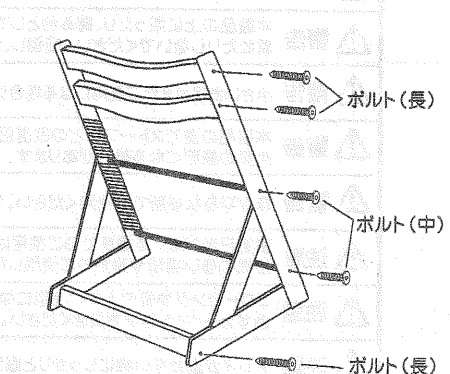
1 横木と背板に受けネジ金具をネジ穴の方向に注意しながら、マイナス(-)が見えるように差し込みます。



2 左右いずれかのL型フレームにボルト(長)で横木と背板を、ボルト(中)で丸棒を仮止めします。



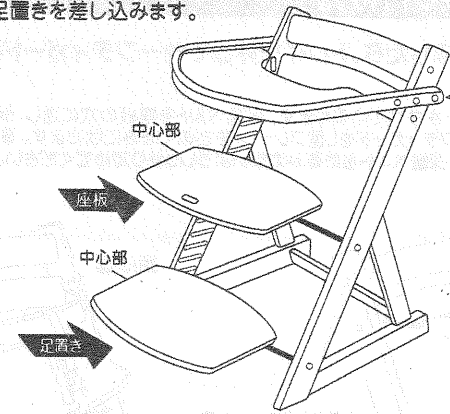
3 2で組み立てたものに、もう一方のL型フレームを仮止めします。



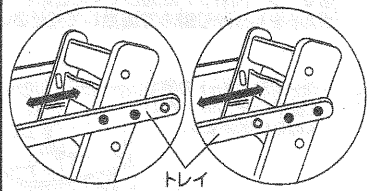
4 お子さまの身長に合わせてL型フレームの溝に座板と足置きを差し込みます。

重要

安心してお使いいただく為に、座板・足置き共に両サイドの中心がL型フレーム幅の中心と重なるよう、しっかりと差し込んでください。



下図のように、背板とトレイの間は2段階調節が可能です。お子さまの成長に合わせて調節してください。



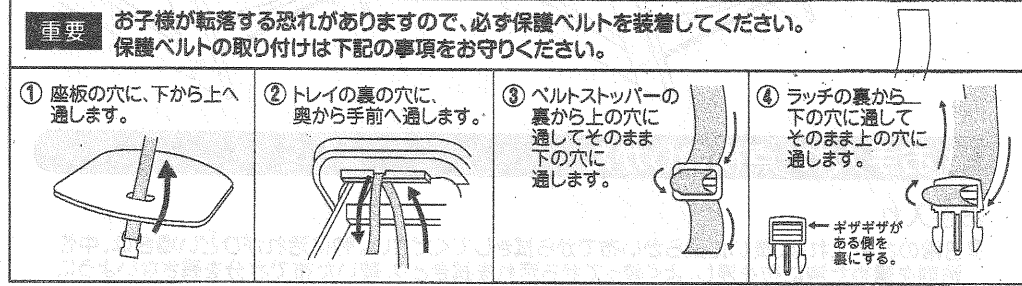
重要 トレイの穴は、必ず2カ所をボルト(短)と短ネジ受けで固定してください。

5 本体にトレイを差し込んでください。最後に、すべてのボルトをしっかりと締めて固定して完成です。(必ず保護ベルトを座板の穴とトレイの裏側の穴に通して取り付けてください。)

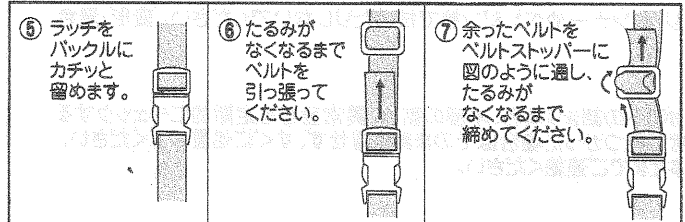
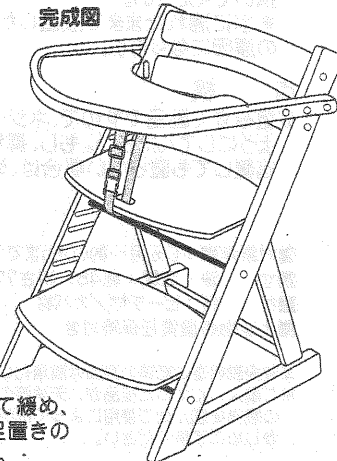
※組み立て後、製品がぐらつく場合はネジをゆるめて、上からチェアを押さえながらもう一度締め直してください。

重要 お子様転落する恐れがありますので、必ず保護ベルトを装着してください。保護ベルトの取り付けは下記の事項をお守りください。

- ① 座板の穴に、下から上へ通します。
- ② トレイの裏の穴に、奥から手前へ通します。
- ③ ベルトストッパーの裏から上の穴に通してそのまま下の穴に通します。
- ④ ラッチの裏から下の穴に通してそのまま上の穴に通します。



- ⑤ ラッチをバックルにカチッと留めます。
- ⑥ たるみがなくなるまでベルトを引っ張ってください。
- ⑦ 余ったベルトをベルトストッパーに図のように通し、たるみがなくなるまで締めてください。

警告 丸棒に足を掛けたり、登ったりしないでください。丸棒が折れて、けがや破損の原因となります。

座板・足置きの調節

座板の位置を変更する場合は、一旦、片側のL型フレームのボルトをすべて緩め、座板・足置きを抜き取ってください。ご使用者の身長に合わせて、座板・足置きの位置を決め、しっかりと差し込み、改めてボルトを締めて固定してください。

注意 小さいお子さまがご使用になる場合は、テーブルで手を挟んだり、高さ調節の溝に素足を引っ掛けたりしないように、十分に注意してください。